

学校長挨拶

今年度より、本校の校長としてに着任いたしました、石倉正須と申します。

本校は、富山平野を二分する呉羽丘陵の東側に位置し、正面には雄大な立山連峰を仰ぎ見る、美しい自然に恵まれた特別支援学校です。肢体不自由のある児童生徒と軽度知的障害のある高等部の生徒が学んでいます。

昭和41年に県下で初めての肢体不自由養護学校として開校し、平成20年からは高等部に知的障害のある生徒が入学するようになりました。今年度は、創立60周年を迎え、10月に記念式典を挙行いたします。

今年度は、4月1日現在、小学部24名（訪問教育1名を含む）、中学部13名、高等部35名の72名の児童生徒が在籍しています。中には、看護職員による医療的ケアを受けながら学習している児童生徒もいます。

児童生徒は、学校や寄宿舎を学びの場として、校訓の「自主・自立、明朗・誠実・努力」を胸に、それぞれが目標をもって頑張っています。

児童生徒の自立と社会参加に向けて、教職員一同、力を合わせて取り組んでいきます。

引き続き、皆様のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

富山県立富山総合支援学校

校長 石倉 正須（いしくら まさす）